

ローム記念館前車道 12:00~16:00

ローム記念館前車道において、滋賀県低公害車普及促進協議会の協力でコナン号や天然ガス自動車・低公害車など約10台の展示説明会を開催予定。

【展示協力企業】 手原運輸(株) 日通滋賀運輸(株) 佐川急便(株) ヤマト運輸(株) (株)エコトラック 滋賀貨物運輸(株) 彦根近江タクシー(株) 近江鉄道(株) 京阪バス(株) 大津市企業局 社団法人日本ガス協会



ローム記念館 1階ロビー 10:30~17:00

ローム記念館 1階において展示コーナーを開催。またスクリーンでは「地球異変」映像を放映します。

●展示参加団体

近江鉄道グループ 大阪ガス株式会社
菜の花プロジェクトネットワーク

Reco.lab PeerNest College Incubator EV-Racing

立命館大学 参加
サークル・環境団体
詳細

Reco.lab

エコライフデザインチーム Reco.lab

立命館大学 Reco.lab は、今までの環境活動、及び環境活動を行っている団体に持たれがちな「面倒くさそう。かっこ悪い」という印象を覆すために活動してきました。なぜなら、決して環境活動とは「面白くないモノ」ではないからです。環境のために活動することは、充分に楽しく「かっこよく」「充実感のある」ものなのです。

そこで、私たちは「環境」というキーワードからではなく「オシャレ」「かっこいい」といった親しみやすいキーワードから、環境という世界に入り込める幅広い活動を行っています。



EV-Racing

ソーラーカーをはじめとする電気自動車の設計・製作を行い、「Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿」の「チャレンジクラス(8時間耐久レース)」に出場しています。また、地域の小・中学生を対象に太陽エネルギーの有効活用について体験授業を行っています。



菜の花プロジェクトネットワーク

菜の花プロジェクトネットワークは、市民イニシアティブに基づいた産・官・学・民のパートナーシップにより、菜の花を中心とした資源循環型社会の具体的な地域モデルづくりを推進し、地域自立の循環型社会形成の推進を目指しています。本部は滋賀県安土町にあります。菜の花プロジェクトネットワークは、資源循環型社会の実現に向けて、バイオマスエネルギーについての国内外の情報交換、資源循環型社会に向けての調査研究、中央・地方政府への政策提言活動、全国にある菜の花プロジェクト関連の個人・団体のネットワーク形成などを行っています。

私たちは、「菜の花が、地域と地球を救う」と考えています。
さあ！あなたの地域でも、菜の花プロジェクトに取り組んでみませんか？

PeerNest College Incubator

PeerNest College Incubator (PNCI) 屋上農業事業部

びわこ・くさつキャンパス(草津市)を拠点に活動している学生有志団体「PeerNest College Incubator(PNCI)屋上農業事業部」は1回生から3回生までの学生10名で構成されている。2008年4月結成以来より、京都市内の民間企業や図書館の屋上スペースを利用し、水菜、賀茂ナス、万願寺トウガラシ、はつか大根を栽培し、栽培した有機野菜を朱雀キャンパス内レストラン「Tawawa 二条店」などに出荷している。



上映作品紹介

■地球異変

(2007 日本) 51分 / 製作: 朝日新聞社

朝日新聞社が総力をあげて取材した「地球異変」の現状を迫るスライドで紹介。ロビーで開催する写真展とも連動。温暖化の進む北極、シベリア、南太平洋諸島、インドネシア、沖縄、オーストラリアなど世界各地の危機的状況を見ることが出来る。

■淡海と生きる

(2007 日本) 30分 / 製作: WWFジャパン

日本最大で約400万年前に誕生したといわれる古代湖・琵琶湖とその流域は、数多くの固有種が生息する、世界を代表する淡水生態系の一つです。湖周辺に広がるヨシ原、内湖、水路、水田という水のつながりは、昔から人の暮らしに多くの恵みや彩りを与え、そして自然と共にあった人々の暮らしが、その自然を保つ役割も果たしてきました。

近年、開発や外来生物の影響で、自然の共存の関係がとぎれ始めています。しかし琵琶湖と人々の培ってきた、水のつながりを未来へと継いで行くために、いま各地で、琵琶湖の豊かな姿を留め、自然との共存の関係を未来に伝えようという取り組みが進められています。

■自然の橋 -Tsunami からのちをまもったもの

(2006 インド、インドネシア、スリランカ、タイ) 27分 / 地球環境映像祭優秀作品

巨大な被害をもたらした2004年12月のインド洋津波。被害を検証する中でマングローブ林と砂丘、サンゴ礁がある沿岸地域では、被害を最小におさえた事実が明らかになった。津波の被害を受けた4ヶ国12の場所で共同体や研究者、活動家が環境保全と人間の調和を図るための取り組みを紹介する。

■森のしくみ - プナとミズナラの森

(2000 日本) 30分 / 地球環境映像祭優秀作品

早春に森床を色どる可憐な花たち、新緑の頃の爽やかな森、鳥のさえずり、雨の森、目のさめるような紅葉。雪と樹氷の冬の森。プナの森の四季とそこに生きる多くの動物や植物たちを紹介し、さらに食物連鎖、共生や寄生など様々な自然のしくみについて説明します。

■濁りゆく海 - グレートバリアリーフの生と死

(2003 オーストラリア) 52分 / 地球環境映像祭審査員特別賞

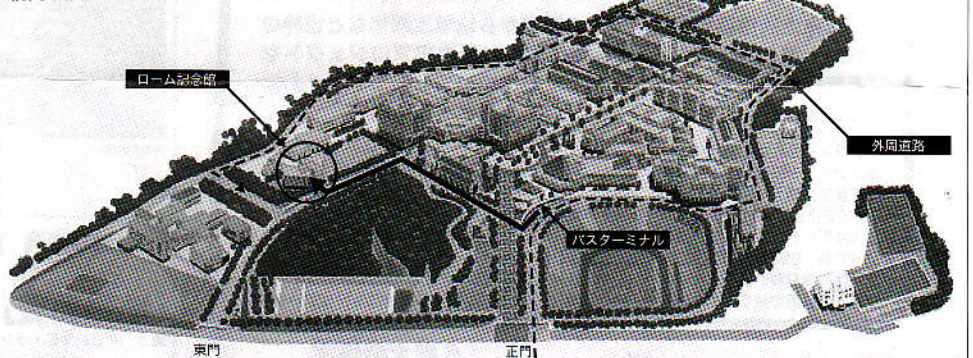
グレートバリアリーフは今、死につつある。地球温暖化とオニヒトデの異常発生は珊瑚礁に甚大な被害を与えている。この作品は環境における自らの責任と社会変革に挑戦していく小さな地域社会の物語である。何が珊瑚礁を殺し、そして何がこの世界でも有数の自然の宝庫を生かすことにつながるのか。

会場へのアクセス

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス (BKC)



構内 MAP



■公共交通機関でお越しの場合

JR 京都駅⇒JR 南草津駅 約20分
・東海道本線(米原方面行き)をご利用下さい。
※新快速はとまりません。
※湖西線ではつきませんので、ご注意ください。

JR 南草津駅⇒立命館大学

・近江鉄道バスで「立命館大学行き」または「立命館大学経由飛鳥グリーンビル行き」にて約10~15分「立命館大学」下車
※上記バスのバス停「立命館大学」は、学校構内にあります。

京阪中書島駅⇒立命館大学

・京阪バスで、京阪中書島駅⇒立命館大学 直行便 約30分

■お車でお越しの場合

・大阪・京都方面から名神高速道路「草津田上」
・名古屋方面から名神高速道路「草津田上」
・瀬田東JCT 経由、名神高速道路「草津田上」
※東門からは、入構できません。正門よりお入り下さい。
※構内は、外周道路をご通行下さい。
※駐車場は限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

琵琶湖環境フォーラム

ケータイサイト
配信中!

協力:株式会社ファインプランニング



シンボジウム協力企業

街中の電飾看板をモバイルサイトの入口に!
ICリーダ/ライター内蔵 LED 看板
(当日会場内に展示しています)

3つのエコを実現

FPK Webで詳しく!

(ファインプランニングキット)

株式会社ファイン・プランニング TEL:0120-400-602
〒532-0011 大阪府淀川区西中島5丁目11-10 第三中島ビル 8F